

Servo Shocab ES

安全データシート

JIS Z 7253 : 2012 に準ずる
発行日: 2020/01/16 バージョン: 1.0

1. 化学品及び会社情報

製品特定名

化学品の名称 : Servo Shocab ES

推奨用途及び使用制限

推奨用途 : アブソーバー用オイル

会社情報

製造業者

スズキ株式会社
〒432-8611 静岡県浜松市南区高塚町 300

053-440-2061

緊急連絡電話番号 : 053-440-2061

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性 : 分類できない

健康有害性 : 分類できない

環境有害性 : 分類できない

GHS ラベル要素

絵表示 : なし

注意喚起語 : なし

危険有害性情報 : 該当しない

注意書き : 該当しない

他の危険有害性

分類に寄与しないその他の危険有害性 : 皮膚/呼吸器感作性の分類区分に該当しないものの、感作性のおそれあり

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

名前	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
ベンゼンモノアルキル (C=10~13) 誘導体の蒸留残渣	40-50	不特定			84961-70-6
接触脱脂重質パラフィン系留出油	20-30	不特定			64742-70-7
溶剤脱脂軽質パラフィン系留出油	10-20	不特定			64742-56-9

4. 応急措置

ばく露経路による応急措置

吸入した場合 : 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合 : 多量の水で洗うこと。

- 眼に入った場合 : 症状が続く場合は、医師の診断/手当てを受けること。
: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- 飲み込んだ場合 : 症状が続く場合は、医師の診断/手当てを受けること。
: 無理に吐かせないこと。
被災者に意識がない場合は、口から何も与えてはならない。
気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

- 症状/損傷 吸入した場合 : 気道に炎症を引き起こすことがある。
- 症状/損傷 皮膚に付着した場合 : 皮膚刺激を引き起こすことがある。
症状には、皮膚の発赤、乾燥、脱脂およびひび割れがあります。
長期または反復ばく露後、皮膚炎を起こすことがある。
- 症状/損傷 眼に入った場合 : 眼刺激を起こすことがある。
症状には、不快感や痛み、過剰なまばたきおよび流涙があり、赤みや腫れなど伴うことがある。
- 症状/損傷 飲み込んだ場合 : 飲み込むと有害のおそれ。
胃腸の炎症、吐き気、嘔吐、下痢を引き起こすことがある。

その他の医学的アドバイスまたは治療

- その他の医学的アドバイスまたは治療 : 症状は遅発性のことがある。
事故の発生や気分が悪い場合は、直ちに医師の診察を受けること（できる限りラベルまたはSDSを提示してください）。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 周辺火災に応じて、粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素を使用する。
- 使ってはならない消火剤 : 知見なし
- 火災危険性 : 燃焼生成物には、炭素酸化物が含まれることがありますが、それに限定されません。
窒素酸化物。
- 消火時の保護具 : 風上に保管して下さい。適切な保護具（耐熱手袋、保護眼鏡、保護マスク、空気式呼吸器、耐熱保護衣等）を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

- 一般的措置 : セクション8で推奨されている個人用保護具を使用してください。危険区域を隔離し、関係者以外および保護具を装備していない人が立ち入ることを禁じてください。
発火源を除去する。

環境に対する注意事項

- 環境に対する注意事項 : 環境中への流出を避ける。
本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。

封じ込め及び浄化方法及び機材

- 封じ込め方法 : 漏出物を回収する。
不活性物質（例、砂、パーミキュライト）で収容およびまたは流出を吸収し、適切な容器に入れる。下水または排水溝に流さないようにする。
適切な個人用保護具（PPE）を使用する。
- 浄化方法 : 漏出物は掃くまたはシャベルですくい、適切な容器に封じ込め廃棄に備

える。
換気を行う。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 安全取扱注意事項
- ： 皮膚、眼との接触を避ける。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
飲み込まないこと。
容器の開封および取扱いは注意して行う。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
可燃性物質から離して保管すること。
静電気放電に対する予防措置を講ずること。
- 衛生対策
- ： 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
取扱い後はよく手を洗うこと。

保管

- 安全な保管条件
- ： 子供の手の届かない場所に保管すること。
容器を密閉しておくこと。
施錠して保管すること。
密封容器に入れ、換気の良い乾燥した冷暗所に保管する。
食品、飲料、動物用のエサからは離して保管すること。
発火源から離す。

8. ばく露防止及び保護措置

- 管理濃度
- ： 設定されていない
- 許容濃度
- ： 設定されていない
- 設備対策
- ： 作業所の十分な換気確保する。取り扱いの場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。
- 保護具
- 手の保護具
- ： 不浸透性の適切な手袋を着用すること。
- 眼の保護具
- ： 眼に入る恐れがある場合、保護眼鏡やゴーグルを着用する。
- 皮膚及び身体の保護具
- ： 適切な保護衣を着用する。
- 呼吸用保護具
- ： 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。呼吸用装置の選択は、既知または予測される暴露レベル、製品の危険性および選択した呼吸用装置の安全使用限界に基づくこと。
- 環境へのばく露の制限と監視
- ： 環境への放出を避けること。
- その他の情報
- ： 産業衛生および安全手順に従って処理する。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

9. 物理的及び化学的性質

- 物理的状态
- ： 液体
- 外観
- ： 透明な淡黄色の液体
- 色
- ： 淡黄色
- 臭い
- ： わずか
- pH
- ： データなし
- 融点
- ： データなし

凝固点	: データなし
沸点	: > 300°C
引火点	: 185°C (クリーブランド開放式)
自然発火温度	: データなし
分解温度	: データなし
燃焼性(固体、気体)	: 不燃性
蒸気圧	: データなし
相対蒸気密度 (20 ° C)	: データなし
比重	: データなし
密度	: 0.872 g/ml @ 15°C
溶解度	: 水に不溶
オクタノール/水分配係数	: データなし
動粘性率:	: 36 - 40 cSt @ 40°C

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しない。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険有害反応を起こさない。
避けるべき条件	: 熱、火花、炎から遠ざけること。
混触危険物質	: 強酸
危険有害な分解生成物	: 燃焼生成物には、炭素酸化物が含まれることがあるが、それに限定されない。窒素酸化物。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 区分外
急性毒性 (経皮)	: 区分外
急性毒性 (吸入)	: 区分外
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。 pH: データなし。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	: 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。 pH: データなし。
呼吸器感作性	: 皮膚/呼吸器感作性の分類区分に該当しないものの、感作性のおそれあり。
皮膚感作性	: 皮膚/呼吸器感作性の分類区分に該当しないものの、感作性のおそれあり。
生殖細胞変異原性	: 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
発がん性	: 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
生殖毒性	: 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
誤えん有害性	: 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。

Servo Shocab ES

動粘性率 (計算値) (40 °C)	36 - 40 mm ² /s @ 40°C
--------------------	-----------------------------------

12. 環境影響情報

生態系 - 全般	: 水生環境中で長期にわたり悪影響を及ぼすことがある。
水生環境有害性(急性)	: 区分外
水生環境有害性(長期間)	: 区分外

Servo Shocab ES	
オクタノール/水分係数	データなし
残留性・分解性	データなし
生体蓄積性	データなし
土壌中の移動性	データなし

オゾン層への有害性 : 追加情報なし
 その他の有害な影響 : 追加情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 廃棄においては、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従うこと。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、または地方公共団体が廃棄物処理を行っている場合はそこに委託して処理する。

汚染容器及び包装 : 容器は洗浄してリサイクルするか、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制

道路輸送 (UN RTDG)

国連番号 (UN RTDG) : 非該当
 正式品名 (UN RTDG) : 非該当
 容器等級 (UN RTDG) : 非該当
 輸送危険物分類 (UN RTDG) : 非該当

海上輸送 (IMDG)

国連番号 (IMDG) : 非該当
 正式品名 (IMDG) : 非該当
 容器等級 (IMDG) : 非該当
 輸送危険物分類 (IMDG) : 非該当

航空輸送 (IATA)

国連番号 (IATA) : 非該当
 正式品名 (IATA) : 非該当
 容器等級 (IATA) : 非該当
 輸送危険物分類 (IATA) : 非該当

海洋汚染物質 : 非該当

特別な輸送上の注意 : 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

国内規制

海上規制情報 : 船舶安全法の規定に従う。

航空規制情報 : 航空法の規定に従う。

その他の情報 : 規制されていない。

15. 適用法令

化学物質排出把握管理促進法 : 該当しない

労働安全衛生法 : 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9）
 鉱油（政令番号：168）

毒物劇物取締法 : 該当しない

消防法 : 第4類引火性液体、第三石油類非水溶性液体（法第2条第7項危険物別表第1・第4類）

海洋汚染防止法 : 油（施行規則第2条）

16. その他の情報

その他の情報 : なし
作成日 : 2020/01/16

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしてはいるが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。

[会社情報]

販売者：(株)オートピア西洋

所在地：埼玉県朝霞市膝折町2-11-60

TEL:048-458-5827